

平成28年度 事業報告書
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団

I. 事業の概況

美術、音楽、舞台芸術などの芸術文化分野における個人、団体の優れた芸術文化活動を促進する活動、及びアサヒビール社が実施している「アサヒ・アート・フェスティバル（AAF）」へ助成を実施した。

また、芸術文化資産を活かしながら芸術文化創造の支援をするため、アサヒビール大山崎山荘美術館の運営等の文化事業を行った。

1. 助成部門

1) 芸術文化活動助成

「事業の総括」

選考委員の斬新な評価により、地域性も加味し、助成件数を絞り込み、助成先への貢献を高める助成を行った。また、授与式を開催し、助成対象者同士並びに選考委員との交流、意見交換の場とするとともに、主に選考委員の方々による現地での活動視察を実施し、助成フォローの充実に注力した。

「事業の概要」

当財団の事業活動の主要分野である美術、音楽、舞台芸術分野への活動助成は、合計42件22,300千円であった。

計画どおりの内容であり、内訳は以下の表の通り。

平成28年度助成内訳

件名		助 成	
		件 数	金額（千円）
芸術文化活動助成	美 術	13	7,300
	音 楽	14	7,700
	舞台芸術	15	7,300
合 計		42	22,300

また、伝統工芸の技術の保存と活用、伝統文化向上に寄与する目的で開催されている日本伝統工芸展へ20万円の助成を行った。

2) 芸術文化活動の実施

「事業の総括」

芸術文化の総合的な振興のため、アサヒビール社の公益性の高いメセナ活動と連動して、支援を実施している。

本年度も「アサヒ・アート・フェスティバル（AAF）」事業へ協賛し、地域における芸術文化振興と地域創造に寄与し、全国の自治体からも注目を集めている。

「事業の概要」

本年度で15回目を迎えた『アサヒ・アート・フェスティバル(AAF)』（6月11日～10月10日）に、アサヒビール社と連携して参画し、助成を実施した。40のプロジェクトが、全国各地で個性豊かに開催された。

28年11月には、静岡県熱海市の「熱海芸妓見番」にて報告会を実施した。各プロジェクトの総括発表が行われ、成果を共有した。

なお、開講を予定していたAAF学校（アートプロジェクトを学ぶことを目的とした学校）は、講師の病気により開催することができなかった。

2. 美術館運営部門

「事業の趣旨」

当財団は、平成8年から、アサヒビール社より「アサヒビール大山崎山荘美術館」の運営を委託されており、これに伴い、美術館運営事業を行ってきた。

所蔵品・建物・自然環境という大山崎山荘美術館ならではの資源を活かし、関西はもとより、広く芸術文化の拠点として、情報発信に努めている。

「事業の総括」

大山崎山荘美術館は、平成28年4月で開館20年を迎えた。この機会に、後述するように、

- ・ 記念式典開催
- ・ 開館20周年記念特別展開催
- ・ 地元住民無料招待
- ・ 美術館の建物の魅力の発信

を行った。

また、美術館のブログを通じて、四季折々の自然や行事の情報をタイムリーに発信し、ホームページの充実に努めており、地元小学校を対象にした出前授業、美術館での招待授業など、地域との連携による芸術教育普及活動を継続して実施している。

来館者数については、特別展開催が大きく貢献し、前年比127%の87,675人となった。今後も、来館者への満足度向上を目指し、館員一丸となって取り組んでいく。

「事業の概要」

【開館20周年記念式典開催（28年4月11日）】

ご支援いただいているアーティスト、行政、マスコミ等へ、感謝の気持ちを伝えるとともに、美術館の価値を再認識していただき、美術館のさらなる認知度向上に繋げる機会とした。

【開館20周年記念特別展開催】

絵画、工芸の名品を紹介する特別展を4回開催した。具体的には、春夏は、アサヒビール所蔵品の絵画、工芸の名品を、秋は他美術館所蔵を含めたモネの絵画を、また冬は関西初となる海外アーティスト絵画を紹介した。

会期	企画名
3.19~6.5	「終わりなき創造の旅 絵画の名品より」
6.11~9.4	「未来も新しくまた過去も新しい 工芸の名品より」
9.17~12.11	「クロード・モネ うつくしい暮らし、あたらしい響き」
12.17~3.12	「ロベール・クートラス 僕は小さな黄金の手を探す」

【地元住民無料招待】

「未来も新しくまた過去も新しい 工芸の名品より」展で大山崎町民限定の「無料招待券」を配布し、本展で1295名の方にご入館いただいた。

【建物情報発信】

美術館の建物の魅力を発信するため、冊子「大山崎山荘10の見どころ」を製作し、お客様に配布した。

【地域連携、広報】

地域社会との連携の観点から、近隣の小学校を対象に、出前授業や美術館に招いてのワークショップなどを今年も継続実施した。

3. 平成28年度 主な事業活動

平成28年度(28年4月1日～29年3月31日)

年	月	日	項目	摘要
平成 28	3	19	大山崎山荘美術館開館 20周年記念特別展 (第1弾)	「終わりなき創造の旅 絵画の名品より」(~ 6月5日)
	4	11	大山崎山荘美術館開館 20周年記念式典	
	4	21	平成28年度助成金授 与式	
	6	3	第1回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度事業報告、決算書類等承認の件 ・理事候補者、監事候補者、評議員候補者承認 の件 ・選考委員選任の件 ・諸規程変更の件 ・定時評議員会招集の件
	6	11	大山崎山荘美術館開館 20周年記念特別展 (第2弾)	「未来も新しくまた過去も新しい 工芸の名 品より」(~9月4日)
	6	11	AAF開催	開催期間：~10月10日
	6	24	定時評議員会(書面決 議)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度事業報告の報告、決算書類等承 認の件 ・理事、監事、評議員選任の件 ・役員及び評議員の報酬等並びに費用に関す る規程変更の件 ・委員の報酬等並びに費用に関する規程変更 の件
	6	24	第2回理事会(書面決 議)	代表理事、業務執行理事選定の件
	9	17	大山崎山荘美術館開館 20周年記念特別展 (第3弾)	「クロード・モネ - うつくしいらし、あ たらしい響き」(~12月11日)
	9	27	内閣府立入検査	
	11	4	助成公募開始	募集期間：~12月2日
	12	17	大山崎山荘美術館開館 20周年記念特別展 (第4弾)	「ロベール・クートラス 僕は小さな黄金の 手を探す」(~3月12日)
29	1	23	選考委員会	美術部門案件の選考
	1	24	選考委員会	音楽部門案件の選考
	2	14	選考委員会	舞台芸術部門案件の選考
	3	6	第3回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業計画及び収支予算書等承 認の件 ・平成29年度助成・選考委員会答申書承認の 件 ・経理規程変更承認の件
	3	18	大山崎山荘美術館展覧 会	「生誕150年記念 漱石と京都-花咲く大山 崎山荘」(~5月28日)

II. 処務の概要

1. 役員等に関する事項

役員、評議員及び選考委員の異動

平成28年度中の財団人事は、次の通り。

平成28年4月15日	評議員	逝去	三角 哲生
平成28年6月 3日	選考委員	重任	伊東 正伸
	選考委員	重任	大西 若人
	選考委員	重任	薩摩 雅登
	選考委員	重任	建畠 哲
	選考委員	重任	奥田 佳道
	選考委員	重任	沼野 雄司
	選考委員	重任	望月 京
	選考委員	重任	岸田 真
	選考委員	重任	唐津 絵理
	選考委員	重任	森元 隆樹
平成28年6月24日	理事	重任	泉谷 直木
	理事	重任	粟津 晶
	理事	重任	尾崎 正明
	理事	重任	竹内 順一
	理事	重任	岡部 真一郎
	理事	重任	吉井 澄雄
	理事	重任	木下 直之
	監事	重任	西村 勝秀
	監事	重任	松田 隆次
	評議員	退任	大崎 仁
	評議員	重任	末松 謙一
	評議員	重任	櫻井 修
	評議員	重任	根津 公一
	評議員	重任	高嶋 達佳
	評議員	重任	前田 新造
	評議員	重任	大林 剛郎
	評議員	重任	佐藤 郁夫

平成28年度末の現職役員、評議員及び選考委員は次の通り

役職名	氏名	就任年月日	担当職務	主な職業
代表理事	泉谷 直木	28-06-24	本法人代表	アサヒグループホールディングス 会長
業務執行 理事	粟津 晶	28-06-24	業務全般	財団常勤
理事	竹内 順一	28-06-24		東京藝術大学名誉教授
同	尾崎 正明	28-06-24		茨城県近代美術館館長
同	岡部 真一郎	28-06-24		明治学院大学教授
同	吉井 澄雄	28-06-24		日本照明家協会名誉会長
同	木下 直之	28-06-24		東京大学大学院教授
監事	西村 勝秀	28-06-24		公認会計士西村勝秀事務所
同	松田 隆次	28-06-24		松田法律事務所
評議員	末松 謙一	28-06-24		三井住友銀行名誉顧問
同	櫻井 修	28-06-24		三井住友信託銀行特別顧問
同	高嶋 達佳	28-06-24		電通相談役
同	前田 新造	28-06-24		資生堂相談役
同	根津 公一	28-06-24		根津美術館館長
同	大林 剛郎	28-06-24		大林組会長
同	佐藤 郁夫	28-06-24		アサヒビール取締役
選考委員	建畠 哲	26-06-03	美術部門	多摩美術大学学長
同	薩摩 雅登	26-06-03	同	東京芸術大学教授
同	伊東 正伸	26-06-03	同	国際交流基金文化事業部長
同	大西 若人	26-06-03	同	朝日新聞編集委員
同	奥田 佳道	26-06-03	音楽部門	音楽評論家
同	沼野 雄司	26-06-03	同	桐朋学園大学教授
同	望月 京	26-06-03	同	明治学院大学教授
同	岸田 真	26-06-03	舞台芸術部門	桜美林大学教授
同	森元 隆樹	26-06-03	同	三鷹市芸術文化センター 演劇企画員
同	唐津 絵理	26-06-03	同	愛知県文化振興事業団 シニアプロデューサー

2. 職員に関する事項

なし

3. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開会年月日	議事々項	会議の結果
28-06-03	第1回理事会 ・平成27年度事業報告・決算書類等承認の件 ・理事候補者、監事候補者、評議員候補者承認の件 ・選考委員選任の件 ・諸規程変更の件 ・定時評議員会招集の件	原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認
28-06-24	第2回理事会 ・代表理事、業務執行理事選定の件	原案通り承認
29-03-08	第3回理事会 ・平成29年度事業計画及び収支予算書等承認の件 ・平成29年度助成・選考委員会答申書承認の件 ・経理規程変更承認の件	原案通り承認 原案通り承認 一部修正の上承認

(2) 評議員会

開会年月日	議事々項	会議の結果
28-06-24	定時評議員会 ・平成27年度事業報告の報告、決算書類等承認の件 ・理事、監事、評議員選任の件 ・役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程変更の件 ・委員の報酬等並びに費用に関する規程変更の件	原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認

4. 許可、認可及び承認に関する事項

該当事項なし

5. 契約に関する事項

該当事項なし

6. 寄付に関する事項

寄付の目的	寄付者	申込金額	領収金額	受入年月日
助成活動運営資金	アサヒグループホールディングス株式会社	63,000,000 円	35,000,000 円	28-05-27
			10,000,000 円	28-07-28
			10,000,000 円	28-09-29
			8,000,000 円	28-11-29
	年度合計	63,000,000 円	63,000,000 円	
美術館運営資金	アサヒグループホールディングス株式会社	133,000,000 円	40,000,000 円	28-05-27
			40,000,000 円	28-07-28
			40,000,000 円	28-09-29
			13,000,000 円	28-11-29
	年度合計	133,000,000 円	133,000,000 円	
財団合計	196,000,000 円	196,000,000 円		

7. 行政庁指示に関する事項

該当事項なし

8. その他 重要事項

該当事項なし

附 属 明 細 書

平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しない。

平成29年6月

公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団

以上

